

ひまわりの里(放デイ)

事業所における自己評価結果

	項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・支援を行う視点からは、お子様の活動を見守ができる広さと捉えています。 ・大人の事業と併設していますので、利用できる場所を活用して活動しています。今後も、お子様一人ひとりのスケジュールを工夫し、活動に適したスペースでの支援を行っていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			・指定基準以上の人員を配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・現状施設環境はバリアフリーではございません。 ・現在ご利用いただいているお子様は、活動に支障なく過ごされています。新規で利用希望される方には、施設見学時に環境について確認していただいております。 ・室内の構造化、視覚的な手がかり、スケジュールの個別化等の配慮を行っています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・事業所内で作成する個別支援計画はPDCAサイクルの中で作成運用しております。 ・支援会議は原則全支援者が参加し、担当者を中心に今後の支援について検討していきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・貴重なご意見、ありがとうございます。支援者全員で内容を確認し、事業所の自己評価をさせていただいております。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページにて公表することにしています。公式LINEでの公表も実施いたします(公式LINEは登録者のみが閲覧可)
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・今年度は、外部評価の予定はありません。次年度の外部評価については、施設の予定として実施するのか検討する必要性がありますので、話し合いをしてまいります。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・内部研修は月に2回以上の機会を作っております。 ・また、外部研修においても、各種研修には出ることができるようにしています。 (福祉職員キャリアパス研修、スキルアップ研修、発達障がい支援者養成講座等)
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者様にお配りするニーズ表や、お子様、保護者様との普段からのやりとり等をもとに支援計画を作成しております。困り感を少しでも改善方向にすすめるために、お子様の様子についての情報共有にご協力をお願いします。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・事業所では、事業所作成のアセスメントシートを使用しています。 ・発達段階がわかる検査について、医療機関等の結果があるお子さまに関しては確認しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・長期休暇中は支援者全員で話し合って立案しています。その他の日の立案は、支援者が交代で行っています。
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・活動プログラムについては、利用者様の状態や特性を勘案して設定しております。場合によっては同じような活動が繰り返し行われますがご了承ください。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・平日には取り組みの設定が難しい支援を、1日利用日や長期休暇日に設定するようにしています。支援回数を積み重ねていくために、支援前の打ち合わせでは支援目標の確認を行っていき支援実施を図っています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・日常生活動作における困り感があったり等、状況に応じて個別活動における支援計画を作成しています。 ・個別活動から段階を経て集団活動へ場面展開することを見据えて、お子様の支援を実施しています。今後も、お子様が達成感や自信を得られるように活動設定に配慮していきます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・その日のスケジュール担当を中心に行き、支援がスムーズに提供できるように打ち合わせを行います。 ・集団活動については、支援が適切にできるように内容を検討して実施するようにしています。 ・支援が滞りなくできるように、支援担当や支援に必要な内容の共有をより丁寧に確認していく心がけを行います。

適切な支援の提供	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			・集団活動については、目標と結果を記録に残して共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			・個別支援計画に沿った記録を行います。日々の記録が対象児の成長や、次の課題を見つけるきっかけとなっております。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			・おおよそ6ヶ月に1回会議を行っています。その内容に沿って保護者の方々との面談に臨んでおります。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			・自己評価の機会に基本活動を確認しています。 ・個別支援計画にも5領域について記載することとなり、それに沿って支援を展開しております。
関係機関や保護者との連携	㉐ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			・新規利用者のサービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加いたします。既存の利用者様の会議については、児発管に加え担当者が同席できるように設定していきます。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			・先生方と、主に送迎でお会いする時に送迎や利用に関するやりとりを行いました。お子様の様子についての情報共有ができるない学校がありましたので、事業所から先生にお声かけて情報共有を求めていく動きをしたいと思います。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		・今年度は必要性はありませんでした。医療的ケア児を受け入れる場合は、支援者配置の変更が必要になってきますので、その点も含めて体制を検討していきます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			・基本的には相談支援専門員との情報共有を行います。また必要に応じて左記の関係機関とも情報共有を行います。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		・法人内の障害福祉サービス事業所へ移行の場合は、引き継ぎの機会を設けています。 ・会議等開催される時は積極的に参加するようにし、情報提供を行うようにしていきます。
	㉕ 児童発達支援センターへ相談し、助言をいただくケースがありました。事業所内で困難を感じる困り事の改善やいち早い解消のためには、専門機関への相談は必須と考えております。適切な時期に相談していくようにしていきます。	<input type="radio"/>			
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>			・町の公共施設等は積極的に利用させていただきます。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			・開催時には毎回参加しています。リモートで参加できる時は、会の様子や研修内容を出勤支援者全員で視聴するようにしています。
保護者への説明責任等	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			・保護者様と、お子様の状況について、捉え方の差異や誤解が生じないよう表現に気を付けてお伝えするようにしていきます。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか			<input type="radio"/>	・施設で研修会等は実施しておりません。 ・保護者支援として個別にお話させて頂くことはあります。 ・近隣で行われる研修会があればお知らせするようにしていきます。
	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			・ご契約時に説明していますが、ご質問等にいつでもお答えいたしますのでお気軽におたずねください。 ・支援内容、利用者負担、契約日数等に変更ある場合は、隨時ご家庭へお知らせしていくようになります。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			・主に連絡帳や電話、送迎時にお答えしております。ご家庭で取り組むことができる内容を提案していくように努めています。 ・相談の内容が、保護者様との連携や他機関との協働が必要な場合は、面談を設けていくようになります。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			・保護者会の設定を2か月に1回ずつ実施いたしました(感染症が流行した時は自粛) ・保護者様同士が顔見知りになる機会を大切にしていくように努めています。

保護者への説明責任等	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情窓口担当がおります。何かありましたらご連絡ください(0968-78-0589)。 ・お子様からの訴えにも、お子さまが安心感を得られように対処してまいります。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、会報にて大人の事業と合同で活動の様子等を報告させていただいております。 ・評価項目にある「障がないのない子どもとの交流機会」「苦情への対応」について、その機会があつた時は会報にてお知らせするようにしていきます。
	(35) 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いには十分注意するよう徹底していきます。
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様とのやりとりは、お子様に伝わりやすい形で行うように努めています。保護者様には、内容によって適した形式(連絡帳、電話、直接お会いして等)をとってお伝えするようにしていきます。 ・大事な内容がお忙しい保護者様にも伝わるように、事業所から保護者様への積極的な連絡を行なうことがありますことをご了承ください。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症まん延の時期より、地域住民との交流ができるようなイベントがなくなっています。これに代わるイベントを事業所内にて検討している状況です。
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯、感染症に関しては、これからも内容の改善や更新を重ねていく必要があると感じています。 ・起きているまたは起きるであろう事態への対応は、マニュアルや県からの通達に沿って、保護者様へ適宜発信していきます。
非常時等の対応	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・年2回、児童と大人の事業と合同で火災時と地震時の避難訓練を実施しています。 ・災害時の避難場所は、区内高台と設定しております。
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・法人内に虐待防止委員会が設置されましたその活動の中で全支援者対象に研修を行うようにしております。
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束については、支援者間で常に議論をしているところです。今後、身体拘束行為となる事案につきましては、個別支援計画の中で記載させていくこととなります。 ・支援の中で怪我等の危険性が考えられる場合は、保護者様と話し合いを行い、計画に記載していきます。
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様にアレルギー症状の確認を行っております。医師の指示書がある場合は、事業所への提出をお願いします。
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット、事故報告集の作成をし、いつでも確認できるようにしています。 ・支援者の意識によって改善できる事象については、主任から会議や打ち合わせ等で発信があり、支援者一人ひとりの動きを振り返るようにしています。

ひまわりの里自己評価（現場支援者）

問 1

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

1.はい 50%

2.どちらともいえない 50%

3.いいえ

問1-1 ご意見をお書きください 2 件の回答

- ・ 活動内容によっては狭く感じることがある
- ・ 全体的なスペースに対する密度という点に関しては問題ないと考えるが、活動によっては窮屈に感じことがある。

問 2

職員の配置数や専門性は適切であるか

1.はい 50%

2.どちらともいえない 50%

3.いいえ

問 2-1 ご意見をお書きください 1 件の回答

- ・ 専門職が少なく、福祉の専門性が現場において上手く発揮できていないように感じる場面がある。

問 3 事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされているか 6 件の回答

1.はい

2.どちらともいえない 50%

3.いいえ 50%

問 3-1 ご意見をお書きください 2 件の回答

- ・ 部屋の入り口に段差がある
- ・ 児童の部屋の段差は障壁であると考える。また、多目的トイレの数が 1 つというのは利

用者の総数に対して少ないよう感じた。手すりがガタガタしている部分があるため、不安要素の一つである。

問4

業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

- | | |
|-------------|-----|
| 1.はい | 33% |
| 2.どちらともいえない | 67% |
| 3.いいえ | |

問4-1 ご意見をお書きください1件の回答

- ・ している職員としない職員がいるように感じる。

問5

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

- | | |
|-------------|-----|
| 1.はい | 50% |
| 2.どちらともいえない | 50% |
| 3.いいえ | |

問5-1 ご意見をお書きください1件の回答

- ・ 保護者からの意見には十分対応しているように考える。

問6

この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

- | | |
|-------------|-----|
| 1.はい | 66% |
| 2.どちらともいえない | 33% |
| 3.いいえ | |

問6-1 ご意見をお書きください0件の回答

問 7

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

- 1.はい
- 2.どちらともいえない 17%
- 3.いいえ 83%

問 7-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 8

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

- 1.はい 83%
- 2.どちらともいえない 17%
- 3.いいえ

問 8-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 9

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

- 1.はい 100%
- 2.どちらともいえない
- 3.いいえ

問 9-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 10

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

1.はい	33%
2.どちらともいえない	50%
3.いいえ	17%

問 10-1 ご意見をお書きください 1 件の回答

- 標準化されたアセスメントツールの存在を認知していない。現在でているアセスメント項目と内容が少ないように感じる。

問 11

活動プログラムの立案をチームで行っているか

1.はい	100%
2.どちらともいえない	
3.いいえ	

問 11-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 12

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

1.はい	50%
2.どちらともいえない	50%
3.いいえ	

問 12-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 13

平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

1.はい	17%
2.どちらともいえない	83%
3.いいえ	

問 13-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 14

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか

1.はい 64%

2.どちらともいえない 33%

3.いいえ

問 14-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 15

支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

1.はい 67%

2.どちらともいえない 33%

3.いいえ

問 15-1 ご意見をお書きください 1 件の回答

- ・ 日によって打ち合わせの内容にバラツキがあるが、概ねできている。

問 16

支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

1.はい 33%

2.どちらともいえない 50%

3.いいえ 17%

問 16-1 ご意見をお書きください 2 件の回答

- ・ 出きる範囲での情報共有を行っているが翌日に持ち越すこともある

- ・ 打ち合わせという形は取っていないが、報告はある程度できている。

問 17

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

1.はい 83%

2.どちらともいえない 17%

3.いいえ

問 17-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 18

定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

1.はい 100%

2.どちらともいえない

3.いいえ

問 18-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 19

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか

1.はい 17%

2.どちらともいえない 83%

3.いいえ

問 19-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 20

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

- 1.はい 67%
- 2.どちらともいえない 33%
- 3.いいえ

問 20-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

自己評価表 3 (あと 2P)

問 21

学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

- 1.はい 83%
- 2.どちらともいえない 17%
- 3.いいえ

問 21-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 22

医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

- 1.はい
- 2.どちらともいえない 83%
- 3.いいえ 17%

問 22-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 23

就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

- 1.はい 33%
- 2.どちらともいえない 67%
- 3.いいえ

問 23-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 24

学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

1.はい 17%

2.どちらともいえない 83%

3.いいえ

問 24-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 25

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

1.はい 50%

2.どちらともいえない 50%

3.いいえ

問 25-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 26

放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

1.はい 50%

2.どちらともいえない 33%

3.いいえ 17%

問 26-1 ご意見をお書きください 1 件の回答

- ・公園外出等で関わる場合がある

問 27

(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか

1.はい 67%

2.どちらともいえない 33%

3.いいえ

問 27-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 28

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

1.はい 50%

2.どちらともいえない 50%

3.いいえ

問 28-1 ご意見をお書きください 1 件の回答

- ・相互理解のある点と双方で見えていない点が存在している。

問 29

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

1.はい 17%

2.どちらともいえない 83%

3.いいえ

問 29-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 30

運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

1.はい 50%

2.どちらともいえない 50%

3.いいえ

問 30-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

自己評価表 3 (最終ページ)

問 31

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

- 1. はい 50%
- 2. どちらともいえない 50%
- 3. いいえ

問 31-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 32

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

- 1. はい 50%
- 2. どちらともいえない 50%
- 3. いいえ

問 32-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 33

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

- 1. はい 50%
- 2. どちらともいえない 50%
- 3. いいえ

問 33-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 34

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

1.はい 100%

2.どちらともいえない

3.いいえ

問 34-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 35

個人情報に十分注意しているか

1.はい 67%

2.どちらともいえない 33%

3.いいえ

問 35-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 36

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

1.はい 67%

2.どちらともいえない 33%

3.いいえ

問 36-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 37

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

1.はい

2.どちらともいえない 83%

3.いいえ 17%

問 37-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 38

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

- 1.はい 50%
- 2.どちらともいえない 50%
- 3.いいえ

問 38-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 39

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

- 1.はい 100%
- 2.どちらともいえない
- 3.いいえ

問 39-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 40

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

- 1.はい 100%
- 2.どちらともいえない
- 3.いいえ

問 40-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 41

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

1.はい 17%

2.どちらともいえない 83%

3.いいえ

問 41-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 42

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

1.はい

2.どちらともいえない 100%

3.いいえ

問 42-1 ご意見をお書きください 0 件の回答

問 43

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

1.はい 17%

2.どちらともいえない 83%

3.いいえ

問 43-1 ご意見をお書きください 1 件の回答

- ・ ヒヤリハットの機会はなかったが事故報告書は作成した